

ソフト開発会社が仕掛ける空間デザイン 「早い」「安い」「簡単」な プロジェクションマッピングを提供

クレスト

クレスト（世田谷区太子堂、橋本敏邦社長、03・3418・5993、<http://www.crest-cs.co.jp>）は、業歴34年のソフトウェア開発会社である。

映像制御ソフト開発をきっかけとして独自に開発したシステムが、プロジェクションマッピングサービスの映像作成、機械設置、実施まで一連のサービスをパッケージにした【CPMap】(<http://www.cpmapp.jp>)だ。平成27年に新規事業として立ち上げた。

【CPMap】最大の長は、「早い」「安い」「簡単」

最初の打ち合わせから最短1週間で実施可能な短納期、35万円からという従来の1/3以下の低価格、プロジェクタの電源を入れるだけという運用の簡単さを実現している。自社開発のマッピングソフトを使い、WEBなどで販売さ

れている映像を使用することで時間・費用を削減、メディアプレイヤーとプロジェクタで投影する際の専門知識やオペレーターも不要で実施することができるのだ。

また、ソフトウェア開発業の強みとして、音声反応や動態検知などのインタラクティブな機能と組み合わせた参加型プロジェクションマッピングも可能となっている。従来の大規模で高額な経費が嵩

むシステムではなく、中小規模でも多くの人に楽しんでもらえるコンテンツの提供を追求し続けている同社。今までの運用事例もホームページで公開しているので、ぜひ一度【CPMap】を検索・アクセスいただきたい。

他社で検討したものの費用や運用面で断念した方や、新しいイベントを低予算で企画したい方など、ぜひお気軽にお問い合わせください。



同社独自システム「CPMap」の投影事例



橋本敏邦社長